

SNS型投資詐欺の手口

SNS型投資詐欺

犯人との接点

～ SNSを閲覧中、「有名投資家の〇〇から投資の指南が受けられる。」といった広告を見つけ、サイトにアクセスする。

投資への勧誘

～ 投資グループで成功体験が紹介されるため、自分でもできると思ってしまう。投資のアシスタントを紹介され、

「先生の言うとおりにすれば利益が得られる。」

「指定口座に振り込むことで、投資の利益がサイトでも見られる。」

などと言われ、第三者の個人名義や法人名義の指定された口座に現金を振り込む。①

すると、すぐにウェブサイトに表示され、確信を持つようになる。②

投資の増額勧誘

～ 次に、

「元金を増やせば、利益がもっと増える。」

などと、更に高額な投資を勧められる。

出金拒否

～ 利益を払い戻そうとすると、

「保証金を払わないと出金できない。」

「税金（又は送金手数料）を払わないと出金できない。」

などと言われ、払戻しにに応じてもらえない。更に他の名目でも現金を要求される。③



ワンポイント解説です

不審点①

第三者の個人名義や法人名義の指定された口座に現金を振り込むよう言われる。

不審点②

すぐにウェブサイトに表示され、確信を持つようになる。

不審点③

払戻しにに応じてもらえない。

更に別の名目でも現金を要求される。

見破りポイント①

第三者の個人名義や法人名義など、口座凍結に備え複数の口座に送金させるのが、この詐欺の手口です。

見破りポイント②

本当に利益が出ているような金額の表示を見せて、あなたを信じ込ませます。

見破りポイント③

現金を払い戻せないのはおかしいです。保証金等さまざまな名目で、次々と現金を要求してくるのは詐欺の手口です。